



## 第 20 回全日本知的障害者サッカー選手権大会 23 チャンピオンシップ開催要項（案）

- 1 目的
  - ・サッカーを通して、スポーツの楽しさ・厳しさを体験することで、知的障がい者の自立と社会参加の可能性を探る。
  - ・知的障がい者のサッカーの競技力の向上と普及をはかる。
  - ・知的障がい者と知的障がい者サッカーに対する社会一般の理解と認識を深める。
- 2 主催 特定非営利活動法人日本知的障がい者サッカー連盟
- 3 主管 岐阜県知的障がい者サッカー連盟  
チャンピオンシップ実行委員会
- 4 後援 公益財団法人日本パラスポーツ協会、公益財団法人日本サッカー協会、  
一般社団法人日本障がい者サッカー連盟、岐阜県、  
一般社団法人岐阜県障害者スポーツ協会、一般財団法人岐阜県サッカー協会、  
岐阜市（全て予定）
- 5 期日 令和 5 年 3 月 11 日（土）～12 日（日）
- 6 会場 岐阜市北西部運動公園 岐阜市曾我屋 8 丁目
- 7 宿泊先 宿泊先については、連盟にて手配いたします。
- 8 参加資格
  - ① 令和 4 年 4 月 1 日現在で満 12 歳以上の知的障害者で構成されているチーム
  - ② 特定非営利活動法人日本知的障がい者サッカー連盟に加盟するチーム
  - ③ 特定非営利活動法人日本知的障がい者サッカー連盟に選手登録している選手
  - ④ 各地域リーグを勝ち抜いた都道府県代表チーム
  - ⑤ 選手・スタッフ共にスポーツ傷害保険に加入しているチーム
  - ⑥ 1 チームの人数は、選手 22 名以内、スタッフ 6 名以内とする。  
※宿泊施設の許容範囲上、これ以上の人数は受け入れられません。  
※宿泊について、バスの運転手の追加は可能です。
  - ⑦ 全国大会出場決定後の追加登録は認めないこととする。追加登録の締め切りは各地域大会前日までとする。  
※原則として各地域リーグ予選前に、必ずチーム登録・選手登録をお済ませください。
- 9 出場チーム  
東北リーグ 1 位、関東リーグ 1 位、東海リーグ 1 位、関西リーグ 1 位、  
中国・四国リーグ 1 位、九州リーグ 1 位の地域リーグを勝ち抜いた 6 チーム。
- 10 大会形式 3 チーム×2 グループのリーグ戦後に順位決定戦を実施する。
- 11 組合せ 令和 5 年 2 月 10 日（金）に実行委員会で抽選会を実施し HP で発表する。

## 12 参加申込

- ① 下記の2点について必要事項を入力し、令和5年2月15日（水）までに [cs@jffid.com](mailto:cs@jffid.com) [cs@](mailto:cs@) にメール添付で送信すること。
  - ・様式1「CS データ入力シート」・様式2「チームアンケート」
- ② 様式3「旅行業社担当者用シート」に必要な事項を記入し、令和5年2月6日（月）までに [kuroiwa\\_katsuhiko@t-life.co.jp](mailto:kuroiwa_katsuhiko@t-life.co.jp) にメール添付で送信すること。人数変更等の最終メ切りは令和5年2月20日（月）です。宿泊先によって、キャンセルポリシーの発生の日時設定がありますので、その場合には、旅行者から追って連絡をさせていただきます。
- ③ 事前練習等でのケガの登録選手変更は当日まで認めますが、人数の変更は認めません。

## 13 出場にかかる費用 チームエントリー費

- ① 1チーム 20,000円
- ② 宿泊費 1名（1泊2食）9,500円 程度を予定 \*前後泊も同額（基本シングル、ツイン、トリプル対応とする。）  
※交通費・会場移動費は各チーム負担 ※貸切りバス運転手の宿泊代も同額

## 14 費用の払い込み

- ・令和5年3月3日（金）までにチームエントリー費のみ下記に振り込むこと。  
銀行名:PayPay銀行 支店名:ビジネス営業部  
支店番号:005 普通 5702370 (トク) ニホンチキョウカ イッサッカーレンメイソウマインカイ  
※振込後は、特別な理由がない限り返金はできません。

## 15 その他

- ① 本大会へ参加する方については、閉会式及び競技中において、実行委員会より許可された報道関係者における新聞やテレビ放映のための写真撮影、VTR撮影等について了承した上で参加をお願いします。ただし、個人写真の使用、個人にインタビュー等については、事前に承諾の確認を取ります。優勝チームは決勝戦後に監督とキャプテンにインタビューを撮らせて頂く場合が御座います。
- ② 日本知的障がい者サッカー連盟等のホームページや SNS に、大会要項、試合結果、写真が掲載されることがあります。
- ③ 出場選手の大会期間中の生活面での指導については各チーム監督の責任において遺漏のないようにすること。健康管理、食生活指導についても充分留意すること。
- ④ 家庭における事前の健康観察を十分にするように、各チームで指導すること。チェックリストを必ず毎日つけ、大会に提出すること。
- ⑤ 大会期間中にチームの選手、関係者が罹患した場合は、チーム代表者の責任のもと帰省させる。大会の参加については、連盟で協議をするが、最終的な判断は、各チームの代表者の責任で決定することとする。事前に役割分担をチームで確認しておくこと。また、その際に係る費用については、チームで負担すること。連盟として一切の責任を負わない。
- ⑥ 連盟の危機管理マニュアルに則って、対応すること。
- ⑦ 岐阜県の受け入れ状態により、抗原検査、PCR検査を依頼する場合があります。
- ⑧ 大会への参加については、チーム代表者の判断により、連盟が指示する感染予防対策を遵守し必ず本人及び保護者の同意を得た上で、参加することを条件とする。
- ⑨ 各自「健康保険証」を持参すること。（写し不可）
- ⑩ 今大会は、有観客で行うものとする。
- ⑪ 今後、新型コロナウイルス感染症の影響により、対応が変更になる場合もあります。また大会を中止とする場合もありますので、御承知おき下さい。
- ⑫ グランドに、クラブハウスはありませんので、着替え等については、バスを利用するなど各チームで対応をお願いします。主催者で、簡易テントを準備する予定ですが、数に限りがありますので、御承知おき下さい。

## 競 技 規 則

(公財) 日本サッカー協会競技規則 2022/23 に準じ、実行委員会の申し合わせ、競技会規定および競技実施要綱により実施する。<https://www.jfa.jp/laws/>

## 競 技 会 規 定

### 1 競技のフィールド

フィールド表面は平坦な天然芝であり、ピッチサイズは原則 105m×68mであること。

### 2 ボール

試合球は 5 号検定球とし、マルチボールシステムで実施する。

### 3 競技者の数と交代

- ① 競技者は 7 名以上 11 名以下とする。
- ② 登録選手は 22 名までとし、ベンチへは 18 名が入れる。大会エントリーシートに登録している選手で、メンバー提出用紙に記入されている者に限る。  
(他 4 名はベンチ入り不可)
- ③ 試合開始前に 11 名の先発選手と 7 名以内の交代要員の氏名と背番号をメンバー表にて通  
告しておき、そのうち 5 名までが試合の停止中に主審の許可を得て交代できる。ただ  
し、延長戦については追加 1 名の交代が出来る。
- ④ 交代した選手が再度ピッチに入ることは出来ない。
- ⑤ 最大 3 回の交代回数を使うことができることとする。これに追加して、ハーフタイムに  
も交代を行うことができる。ハーフタイムを含めると最大 4 回とする。延長戦となった  
場合は、チームが最大の交代要員数または交代回数を使わなかった場合、使われなかつ  
た交代要員数及び交代回数は、延長戦で使うことができる。また、各チームに 1 回、追  
加の交代回数が与えられることとする。
- ⑥ てんかん等の発作による交代は別枠として常時可能とするが、交代した選手は当該 試合  
に出場できない。(この場合は 6 名以上の交代が可能になる) ※事前にてんかん発作が  
ある旨を別紙安全資料に記載し証明しておくこと。
- ⑦ 脳振とうの扱いについては、(公財) 日本サッカー協会競技規則 2022/23 に準じる。

### 4 役員の数

ベンチには 6 名まで入れるがテクニカルエリアには 1 名のみ入れることができる。

### 5 警告

- ① 大会中、2 回の累積警告を受けた競技者は、次の 1 試合に出場できない。
- ② 大会中、退場処分を受けた選手の出場停止処分はフェアプレー委員会で決定するが、「同  
一大会」における直近の試合に適用される。ただし、同一大会内で消化しきれない場合  
は、大会終了時点で消化したものとする。
- ③ 地域の予選リーグ戦での警告については、この大会には、反映しないものとする。しか  
し、退場処分 があった場合については、連盟に報告をし、事前に各チームに連盟より処  
分を伝える。

### 6 ユニフォーム

原則として (公財) 日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に基づいたユニフォームを使用  
しなければならない。<http://www.jfa.jp/documents/pdf/basic/br22.pdf>  
正・副 2 色を用意し、監督者会議 (MCM) で当該チーム監督及び審判の協議により着用ユニ  
フォームを決定する。

### 7 試合形式

- ① 1日目
  - ア 3チーム×2組でのリーグ戦を行う、勝ち3点、引き分け1点を勝ち点として加算し、2試合合計で勝ち点、得失点差、総得点、総失点、当該チームの戦績、コイントス（2チームタイ）又は抽選（3チームタイ）の順で順位を決定し、翌日の順位決定戦へ進出する。
  - イ 試合時間は60分、ハーフタイムのインターバルは原則10分とする。
- ② 2日目
  - ア 前日リーグ戦の1位同士、2位同士、3位同士での順位決定戦を行う。
  - イ 試合時間は80分、ハーフタイムのインターバルは原則15分とする。
- ③ 2日目の試合の勝者を決定する方法（試合時間内で勝敗が決しない場合）
  - ア 試合終了後即PK方式（5人）により勝者を決定する。
  - イ 1位同士のみ20分（前・後半10分）の延長戦を行い、なお決しない場合はPK方式により勝者を決定する。
  - ウ 延長戦に入る前のインターバルは5分間
  - エ 前後半間はピッチ交代のみ
  - オ PK方式に入る前のインターバルは1分間
- ④ アディショナルタイムの表示を行う。

## 8 その他

競技中、選手に不測の事態が生じたり、介助を必要としたりする時などは、主審にその旨を伝え指示をあおがなければならない。主審が認めた場合のみ、最大2名のピッチへの入場を許可される。

## 競技実施要綱

### 1 開・閉会式

- ① 開会式は行わない。
- ② 閉会式(表彰式)は決勝戦終了後に行う。

### 2 招集

- ① 試合毎に、メンバー表3枚（11名の出場選手と7名の交代選手）を試合開始30分前までに、大会本部に提出する。用紙は、指定の様式（「CS エントリーシート」内の「メンバー用紙兼記録用紙」）を使用すること。
- ② 招集時刻は、原則として試合開始5分前に本部に集合し、審判によるチェックを行う。

### 3 監督者会議

- ① 初日の10:30より監督者会議を大会本部で行う。  
この監督者会議をMCMとし、詳細な試合開始時間の決定、審判員、出場選手、ユニフォーム、試合会場、試合会場の安全の確認（安全が確保できなければ試合の中止を決定できる）を行う。
- ② 2日目の監督者会議の詳細については、初日の試合終了後に発表する。

### 4 その他

- ① ベンチは、組合せ表の左側または上側のチームをピッチに向かって左側とする。
- ② 競技場内には、選手、監督、コーチ、大会役員、競技役員、及び実行委員会が認めた関係者（マスコミ等）以外入場することができない。（ただし、付添者については、別途考慮することがある。）
- ③ 大会参加者の大会開催中における傷病、競技中のけがについては、本部にて応急処置を行う。病院への搬送等については各チームで行う。傷害保険には、チームで必ず加入すること。（病院の紹介は行います。）
- ④ 雨天時の取り扱い...原則として実施する。

荒天時の取り扱い...実行委員会が協議し試合時間の変更や中止となった場合は、本部より各チームの連絡担当者へ当日の午前6時30分までに連絡をする。

- ⑤ 大会要項に規定されていない事項については実行委員会において協議の上決定する。
- ⑥ 新型コロナウイルス感染症対策の開催ガイドラインに則って、大会に参加すること。

5 試合開始時間

- ① 初日 第1試合 11:30～、 第2試合 13:30～、 第3試合 15:30～
- ② 2日目 5位決定戦 9:00～、 3位決定戦 11:00～、 決勝戦 13:00～

6 表彰

- ① 上位3チームにトロフィーを授与する。
- ② 優勝～4位までを公式記録とする。

この事業は令和4年度岐阜県スポーツ振興まちづくり補助金を受けて開催します。